

市政記者各位

令和2年6月9日

自宅で学べるユマニチュード®(第2弾)

ユマニチュードを動画で学べるアプリ 「CareWiz(ケアウィズ)」の配信について

福岡市では、人生100年時代を見据えた持続可能な健寿社会をつくるプロジェクト『福岡100』のリーディング事業として、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう平成30年度より「認知症フレンドリーシティ・プロジェクト」を推進しています。このプロジェクトのひとつとして、認知症の人とのコミュニケーションに有効なケア技法「ユマニチュード」の普及を行っております。

今回、コロナウイルスの影響で外出自粛が続き、認知症の人の在宅介護でお悩みの方も多くいらっしゃる中、株式会社エクサウィザーズとともに、自宅でも取り組めるようなユマニチュードの普及を行っており、その第2弾としてエクサウィザーズが開発したユマニチュードを動画で学べるアプリ「CareWiz(ケアウィズ)」をご紹介します。

概要

アプリ名 : CareWiz (ケアウィズ)

対象者 : iPhoneをご利用中の方

機能 : 動画の閲覧, ユマニチュード認定インストラクターへの相談
福岡市の介護サービス等の紹介 等

推奨環境 : iOS13以降 (Androidは、現時点では非対応です)

利用料 : 無料 (2020/7/31 (金) まで)

※有料化に際しては、事前に通知させて頂くと共に、利用者の同意なく課金されることはありません。

入手方法 : App Storeで「CareWiz」または「ケアウィズ」と検索してダウンロードするか、エクサウィザーズのウェブサイトをご確認ください

<https://carewiz.ai/>



【事業全体に関する問い合わせ先】

保健福祉局高齢社会部認知症支援課
担当 : 笠井, 荒木
TEL : 092-711-4790 (内線 : 2020)
FAX : 092-733-5587

【アプリに関するお問い合わせ先】

株式会社エクサウィザーズ
ユマニチュード事務局
FAX : 053-415-9990
メール : info@humanitude.care

画面イメージ

動画を見て学ぶ



自分でやってみる



やり方を相談する



市のサービスを探す



※画面イメージは開発中のものです。

ユマニチュードとは

「ユマニチュード」はフランスの体育学の専門家イヴ・ジネストさんとロゼット・マレスコッティさんの40年以上におよぶ病院、施設や家庭での経験から生まれたケアの技法です。これは「あなたのことを大切に思っています」ということを相手理解できるように伝えるための技術と、その技術を使うときに考えておくべき考え方（これを「ケアの哲学」と呼びます）とでできています。「ユマニチュード」とは「人間らしくある」ことを意味するフランス語の造語です。

※日本ユマニチュード学会 優しさを伝えるケア技法 ユマニチュードより引用

「あなたのことを大切に思っています」と伝えるための基本技術

介護される人に「あなたのことを大切に思っています」ということを理解できるように伝えることで、穏やかにケアを受け入れるようになります。以下に例を紹介します。

●見るときは

- ▷顔が向いている方から。
- ▷アイコンタクトを取る。
- ▷相手からも見てもらう。



●話すときは

- ▷正面から話し掛ける。
- ▷ゆっくり、低めの声で。
- ▷前向きな言葉を。
- ▷無言で介護をしない。



●触れるときは

- ▷優しく、ゆっくりと広い面積で。
- ▷腕をつかまない。
- ▷引っ張らない。
- ▷やさしく、下から支える。



●部屋に入るときは

- 必ずノックして、返事を3秒待つ。



※福岡市では、ユマニチュードをより多くの人に知っていただくため、日本ユマニチュード学会のご協力をいただき、ユマニチュードの効果や福岡市の取り組みについて説明する動画を作成しました。以下に掲載するサイトをご覧ください。

福岡市ホーム > 健康・医療・福祉 > 高齢・介護 > 認知症 > ユマニチュードとは



株式会社エクサウィザーズとは

AIを活用したサービス開発による産業革新と社会課題の解決を事業とし、フランスのSAS Humanitude社(本社:フランス共和国, 法定代理人:Yves Gineste/イヴ・ジネスト)と提携し、日本国内で唯一、正規のユマニチュード研修を企画・運営しております。

